



に感謝する
「ご正忌報恩
講」が勤まり
ます。浄土真
宗の各寺院や
門徒は、一月
は本山にお参
りするので、
それ以前に
「お取り越し」
と、それぞれに報恩

みのりの秋も深まり報恩講の季節
となりました。報恩講は浄土真宗門
徒にとつて最も大切な行事です。
宗祖親鸞聖人が今から七百五十年
前、弘長二（一二六二）年十一月二
十八日に亡くなられましたが、この
日を今日の暦に換算すると一月十六
日になります。京都の本願寺では一
月九日から十六日まで、宗祖のご恩



善永寺報

報恩講版

講をおつとめ致します。

善永寺では下記により「遷座法要な
らびに報恩講」をお勤めいたします。
四年前からの本堂ならびに太子堂の
建築も竣工し本堂内の荘厳もできあが
ります。そこで仮本堂（太子堂）に安置
されておりました御本尊阿弥陀如来像を

遷座法要 報恩講法要

遷座する「遷座法要」一般の入仏法要
を執行します。新本堂の使い始めです。
そしてお斎の後報恩講法要を行います。
御参拝ください。

報恩講は当寺の一番大事な法要で
すから是非みなさまお参りください。
お参りの際は門徒式章、御念珠をお
忘れなく。

○遷座法要 太子堂から本堂へ
日時 平成三十年十一月二三日（金）

勤労感謝の日
午前十時より 太子堂にて

勤行 重誓偈 念仏 回向

御本尊を輿にのせ本堂へ

午前十時半より 本堂にて

勤行 表白 讚仏偈 念仏回向

住職挨拶

○報恩講法要 本堂にて

午前十一時より おとき（軽食）

正午より 報恩講法要 奉讚大師作法

御俗姓拝読

ひきつづき法話

正法寺住職 白川淳敬師

二十五日（日）午後五時

スカウト報恩講

二十六日（月）午前十時

幼稚園児報恩講

○二十三日午前七時の晨朝法要は正
信偈行譜です。

○おときは書院の和室にて。椅子席も
用意いたします。

○受付は本堂入り口で行います。

○法要への出欠

遷座法要ならびに報恩講法要の
参加の有無を同封のがきで十一
月二日までにお知らせください。
準備の都合上申し訳ありませんが
よろしくお願いいたします

善永寺本堂竣工式

五月八日、善永寺本堂の竣工式を行いました。建築関係者、善永寺側総代世話人が出席し、本堂内で法要が営まれました。本堂内はまだ荘厳が完成していませんでしたが、本尊を奉懸し法要を行いました。引き続きロビーで建築関係の皆さんへ感謝状を贈呈し、祝賀会を開きました。



本堂の荘厳

五月の竣工の段階ではコンクリートや柱が乾燥できず、漆や金箔を貼ることはできません。六月より漆の作業に入りました。何層にも漆を塗り、表面の光沢ができるまで約一ヶ月、その後

金箔を柱に貼り付けます。七月にはそこまで完成し、その後は乾燥です。あとひと月で壁の金紙、襖の工事、続いて仏具の搬入です。本堂は同じ大きさなので仏具は従来のものを洗浄し、あるいは絵を描いたり、金箔を押ししたりして還ってきます。どのような本堂になるか楽しみです。



築地本願寺の報恩講

築地本願寺では十一月十一日から十六日まで報恩講法要がお勤めされます。こちらへも是非お参り下さい。

ご本山の報恩講

ご正忌報恩講と呼ばれ、一月九日から十六日まで京都本願寺(西本願寺)でおつとめになります。

○初御座・門信徒新年会

日時 平成三十一年一月十三日(日) 午後一時(詳細は後報)

記念法要のお知らせ

建築落成慶讃法要、善永寺創建七五〇年・本派改宗四〇〇年・寺基移転九〇年記念法要を二〇一九年秋に執行いたします。お楽しみにしてください。

「善永寺報」報恩講版

発行 浄土真宗本願寺派善永寺

住職 高輪真澄

東京都大田区萩中一丁目一十二番地

〒144-0047

電話 〇三-三七三九-五六四一

FAX 〇三-三七三九-五六四〇

http://www.zeneiji.jp/

E-Mail:takanawa@zeneiji.jp